



### 貸借対照表（税抜）

資 産			負 債 ・ 資 本		
固 定 資 産	構 築 物	68億353万円	固 定 負 債	企 業 債	25億8,708万円
	機 械 及 び 装 置	7,397万円		企 業 債	1億1,660万円
	工 具 器 具 及 び 備 品	26万円		未 払 金	5,127万円
無 形 固 定 資 産	施 設 利 用 権	5億7,370万円	流 動 負 債	引 当 金	284万円
	現 金 預 金	1億239万円		そ の 他 流 動 負 債	193万円
流 動 資 産	未 収 金	3,463万円	繰 延 収 益	国庫補助金長期前受金	17億5,583万円
	前 払 金	3,207万円		県補助金長期前受金	1,271万円
<b>資 産 合 計</b>		<b>76億2,055万円</b>		他会計補助金長期前受金	21億2,612万円
				受贈財産評価額長期前受金	1,005万円
資 本 金	自 己 資 本 金	2億2,405万円	受 益 者 負 担 金 長 期 前 受 金	5億3,656万円	
剰 余 金	利 益 剰 余 金	1億9,672万円	固 有 資 本 金	2億2,405万円	
			出 資 金	1億9,672万円	
			当 年 度 未 処 理 欠 損 金	▲121万円	
			<b>負 債 資 本 合 計</b>	<b>76億2,055万円</b>	

## 令和2年度上半期状況報告

### (1) 営業について

令和2年度上半期における有収水量は523,215 m<sup>3</sup>でした。経営状況については、収益的収支のうち収入は、2億2,859万円で、このうち下水道使用料は5,742万円でした。支出については1億5,845万円でした。また、資本的収支については、収入1億6,211万円、支出1億6,618万円でした。

### (2) 事業について

下水道事業は、都市の健全な発達、町民の生活環境の向上及び水質保全に資するため、平成10年度から順次下水道の整備をしています。令和3年度の供用開始に向けて、今年度は高雄字下野、宮島、天道、下山、中海道地区の各一部を整備しています。

#### 予算執行状況（税込）

区 分	予算額	執行額	執行率
収益的収入	4億578万円	2億2,859万円	56.3%
収益的支出	3億7,752万円	1億5,845万円	42.0%
資本的収入	5億5,773万円	1億6,211万円	29.1%
資本的支出	7億2,343万円	1億6,618万円	23.0%

#### 業務量（9月30日現在）

住民基本台帳人口	34,878人
供用開始区域内人口	15,735人
接 続 人 口	10,830人
有 収 水 量	523,215 m <sup>3</sup>

※供用開始区域内人口は10月1日現在

## 令和元年度決算状況と令和2年度上半期

# 下水道事業会計の業務状況を公表します

都市整備課 内線 285

下水道事業におきましては、令和元年度より地方公営企業法を適用し、公営企業会計へと移行しました。下水道事業の状況につきましては、毎年6月と12月に業務状況の報告をおこないます。今回は令和元年度決算と令和2年度上半期（4月1日～9月30日）の業務状況についてお知らせします。

## 令和元年度決算報告

### (1) 総括

都市の健全な発達、町民の生活環境の向上及び水質保全に資するため、平成10年度から順次、下水道の整備をしています。令和2年度の供用開始に向けて、令和元年度は高雄字下野、宮島、伊勢帰地区の各一部を整備しました。

### (2) 経理の状況

**収益的収支（金額は税抜）**  
収入は3億3,706万円、支出は3億3,827万円となり、純損失は121万円となりました。

**資本的収支（金額は税込）**  
収入は5億3,609万円から翌年度繰越工事財源3,207万円を差し引いた5億402万円に対し、支出は5億990万円で、588万円の不足となりました。この不足額は、引継金、損益勘定留保資金等で補てんしました。

#### 予算に対する決算状況（税込）

区 分	予算額	決算額	執行率
収益的収入	3億8,430万円	3億6,065万円	93.8%
収益的支出	3億6,072万円	3億4,630万円	96.0%
資本的収入	5億6,928万円	5億3,609万円	94.2%
資本的支出	6億3,669万円	5億990万円	80.1%

#### 業務量（3月31日現在）

住民基本台帳人口	34,852人
供用開始区域内人口	15,580人
接 続 人 口	10,494人
有 収 水 量	976,843 m <sup>3</sup>

※資本的支出予算額のうち1億53万円については、令和2年度に繰越しています。

※供用開始区域内人口は4月1日現在

